



日時：平成28年2月17日(水)

集合：国府津駅9:45 出発10:00

コース：国府津駅→菅原神社→曾我別所梅林(昼食)→城前寺→曾我神社→瑞雲寺→中河原梅林→下曾我駅
15,000歩 約10km(伊藤自宅含め24,000歩)

参加者：常盤L・吉野SL含め 合計30名 (青字：伊東ウォーキングクラブ)

1班：班長餐場・佐藤伊・藤原和・武倉・藤沼・竹平浩・竹平和・吉田・大野・細野 10名

2班：班長奴田・勅使河原・伊藤真・青松秀・青松美・平林・志村・山本・石原 9名

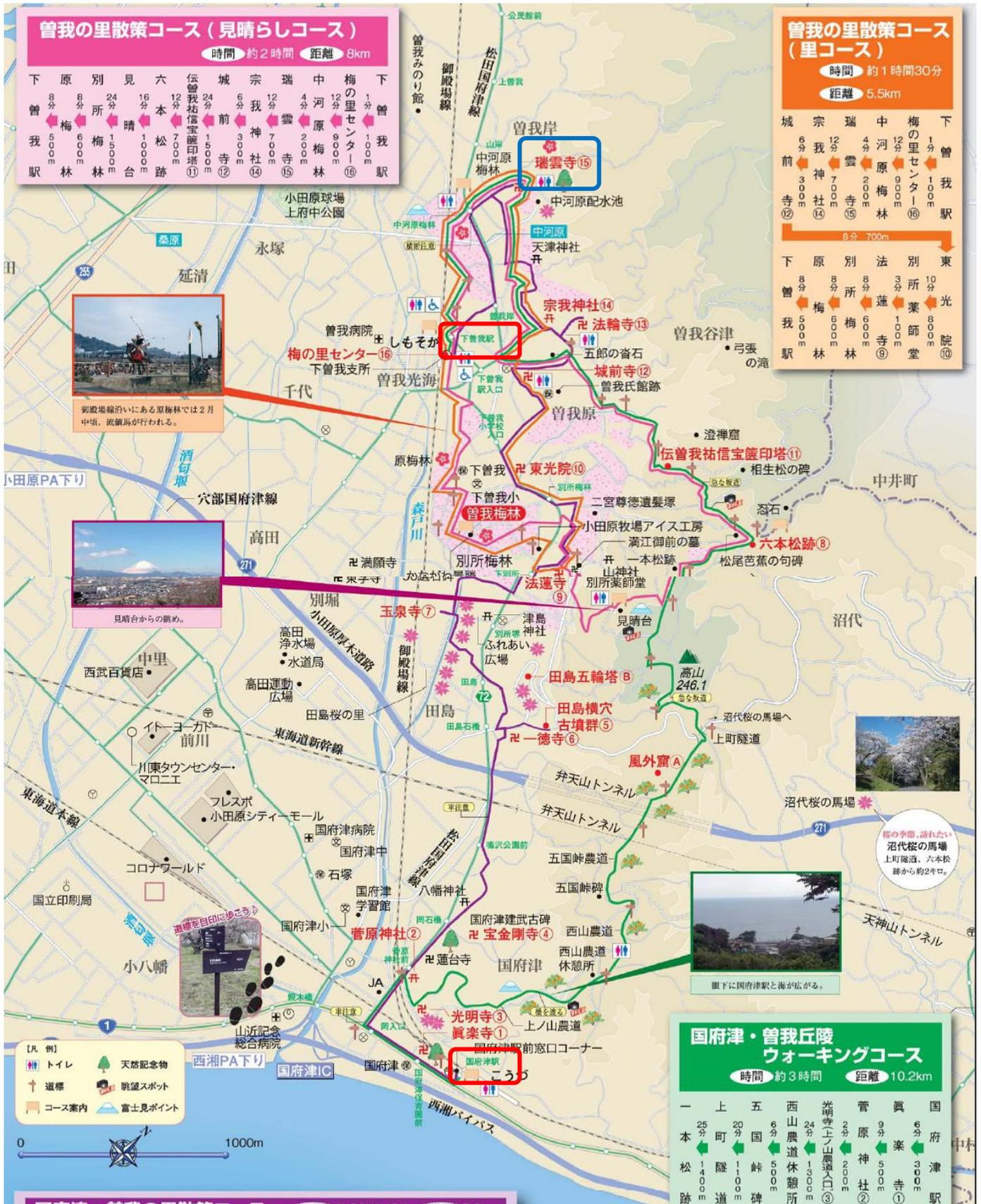
3班：班長高橋文・神谷・小野里・菊池・新谷・福士・山下・山口・秋元 9名

天候：快晴

NHKで福岡太宰府梅祭の放映を観て、翌日2/18(木)ゴルフ、2/19(金)KWC絹の道ウォークと3連ちゃんになるが、天気予報も良く、梅と富士山の写真撮影と「吾妻鏡」曾我兄弟仇討の遺跡探訪してみたく参加申し込みました。雲かぶり富士山は撮れましたが、梅富士は駄目でした。

小春日和の中、地元常盤L・餐場班長に吉野会長SLの強力リーダー案内と、地元伊東ウォーキングクラブ竹平夫妻含め5名参加で、「曾我兄弟仇討」解説もして頂きました。富士山は少し雲かぶりでしたが箱根連山から姿を見せ、別所梅林ではお店が沢山出ており人多く、しだれ紅梅が綺麗で、ここで梅見弁当昼食。途中買ったミカンと甘酒も美味しく戴きました。

【ウォーキングコースマップ】HPの地図を引用しました。国府津駅から下曽我駅までのウォーキング。



国府津駅→浜歩き→菅原神社→曾我別所梅林→城前寺→曾我神社→端雲寺→中河原梅林→下曽我駅

【国府津駅】 赤帽子常盤L御迎え餐場班長資料渡し



サービスウォーク? 玉砂利砂浜歩き、波しぶきと箱根連山を眺めながら。打ち上げ鯨死体骨、可哀想に!



青い海、熟女二人砂浜に影映し歩く 西湘バイパスを潜る

【菅原神社】



神社縁起:

学問の神菅原道真公を祭神と仰ぐ『当菅原神社は正暦五年(西紀九九四年)六月晦日の黄昏時納涼せんと海岸に里人が集うと.....奇なる木船が汀に漂い来りて束帯せる一貴人が錦の袖にて招き給う。里人は之を招じて麦飯に麦粉をかけて饗す.....其の夜里人の夢枕に貴人現れて告げて曰く、「京の菅神を崇敬せば幸多からん」.....。目覚むれば貴人の姿はなく菅公の肖像一軀(現存の神像)残れりよって之を御神体として神社を創建せり。』

社頭掲示より

学問の神様「菅原神社」は全国に有ります。今日の例会参加も福岡太宰府梅祭NHK放映がきっかけでした。ボケないように感謝!感謝!

曾我兄弟隠石



ムクの木と背比べ熟女 学問の神様



撫ぜ牛<悪い処を撫ぜると治る>

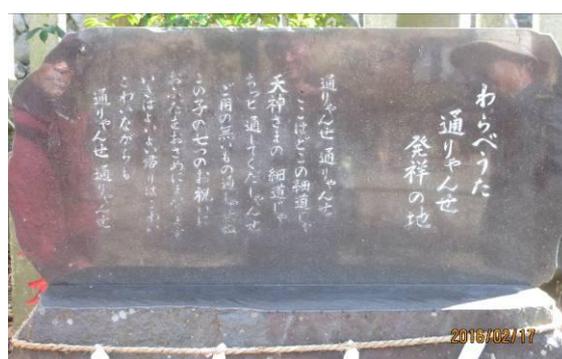


ここで常盤しより竹平さん紹介し曾我兄弟物語の説明をして戴く



朱塗りの狛牛 (神使は狛犬ならぬ狛牛)「わらべ歌 通りゃんせ 発祥の地」

生け花如し古木



新幹線と箱根連山そして富士山を見ながら歩きます。



11:05 富士山の西側雲がとれました

森戸川を大野和田橋で渡ります



路端ミカン売り婆さん、小@100、大@200 (伊藤買い) 美味しい! 「曾我梅林碑」



【曾我別所梅林梅まつり本部】 11:40~12:40 8,000歩 <ここで昼食> 売店もあります。会場周辺には観賞用に植えられたと思われる見事なしだれ紅梅が有り多数ありました。



Sさんと小生は売店前テーブル席 こちらは売店裏のしだれ紅梅が見えるところで・・・



集合写真 まだ全員揃っておりませんが・・・



赤帽常盤L吉野S L含め伊東組後続隊到着、ダブる方もおられますが上下2枚併せて見てください



しだれ紅梅を見ながら・・・足りないものは・・・甘酒が有りました

青空と白い雲に鮮やかな梅！



梅一輪花芯アップして撮りました！

白梅も撮ってやりました

祭会場裏山です



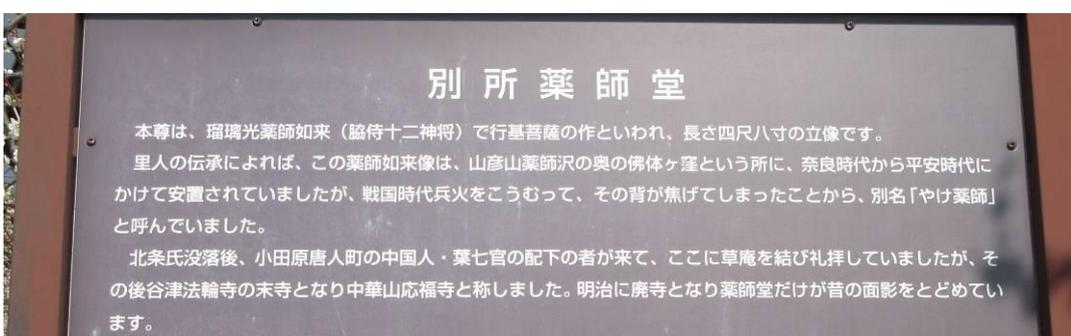
【法蓮寺】藤原時代の薬師三尊を祀る



由緒が書かれております 読めますか？



別所薬師堂（焼け薬師）

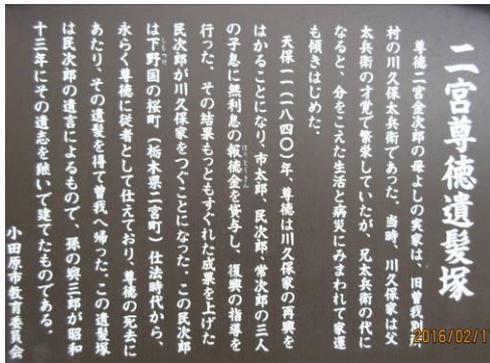
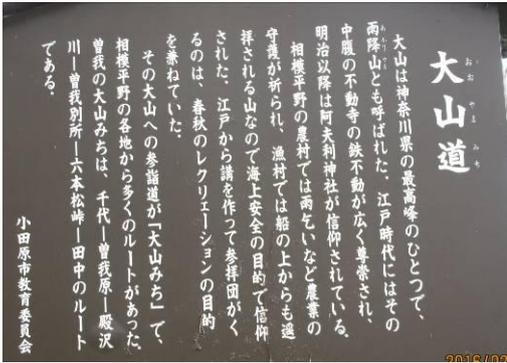


高台道路から梅林を眺めます



ここにも「大山道」有りました

二宮尊徳髪塚（尊徳の母の実家が造立した）



地元常盤L 餐場班長案内役御苦労さまです

「大蓮寺跡」閻魔大王の石像が残る

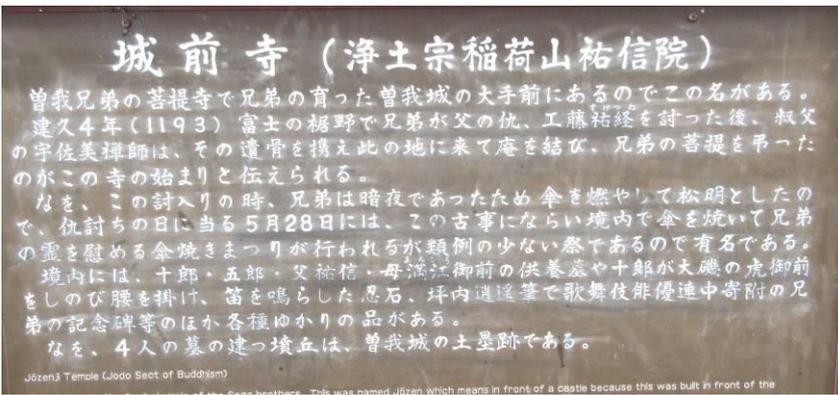


「雄山荘跡」太宰治の「斜陽」のモデル家

13:32の富士山です



【城前寺】 曾我兄弟の菩提寺



左2基が曾我兄弟 右2基は曾我裕信と母満江

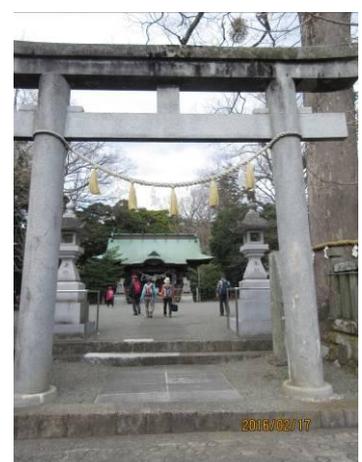
兄弟像



ちはやぶる 神の誓
 ひの違はずは 親の
 敵に逢う瀬結ばん
 曾我十郎裕成
 天下り 塵に交はる
 甲斐あれば 明日は
 敵に 運ぶ瀬結ばん
 曾我五郎箱王丸

「尾崎一雄碑」

【宗我神社】 曾我郷総鎮守。小田原城鬼門守護

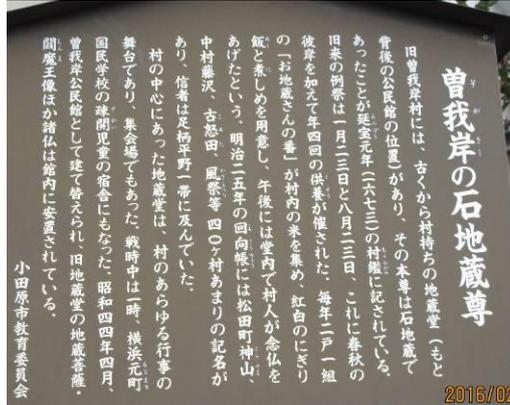


ヤドリギがある大木2本

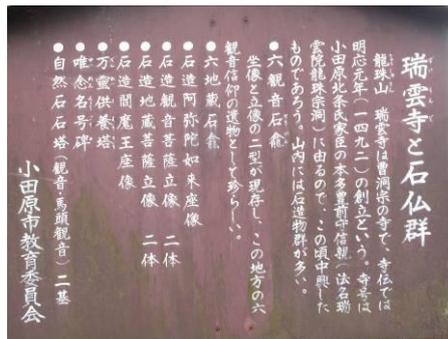


吾妻鏡【曾我兄弟仇討物語】伊豆国の豪族伊東祐親^{すけちか}の孫裕致^{すけなり}・時致^{ときむね}兄弟は、父裕泰^{すけやす}の敵を討つため、同族で源頼朝の寵臣である工藤裕経^{すけつね}を狙っていた。頼朝が主催した富士裾野での巻狩の宿所でその目的を果たした。しかし、兄裕成は北条時成の腹心新田忠常に殺され、弟の時政も頼朝の宿所を目指したが捕えられ、後に処刑された。仇討の原因は伊東裕親と工藤裕経の伊豆国久須美荘（宇佐美・伊東・河津一帯）の支配争いで、兄弟の父が裕経の従者に殺されたことにあった。父の死後、母が相模国曾我荘（小田原市）の曾我裕信と再婚した為、幼い兄弟は曾我を名乗るようになった。事件の背景にはこの時代勢力争いがあり、頼朝の弟範頼の失脚殺害や、有力御家人大庭景義・岡崎義実が失脚・出家、常陸の国武士団の肅正等などの出来事が仇討に絡んで起きたようです。

「天津神社」社殿に十二天の板絵を安置 曾我岸の石地藏尊



【瑞雲寺の石物群】 14：20 16,000歩



【瑞雲寺】 曹洞宗の古刹

本堂内に「曾我兄弟絵巻物語」が有ります



入口の紅梅が綺麗で伊藤代表撮影

前面から撮影



「終点下曾我駅」の看板です



「御殿場線」線路脇を歩きます



電車がきました赤帽さんカメラ構え



中河原配水池



【下曾我駅】 14:40 15,000歩 10km 伊東ウォーキングクラブ竹平夫人によるクールダウン



下曾我駅→<御殿場線>→国府津駅はsuica等使えません。 15:06発に乗りました。¥190常盤L予約済、国府津駅前「庄や」でアフターウォーク 小春日和の観梅の後のビール乾杯！最高に美味しい！



編集後記：今年の冬は異常気象で寒暖差が激しい。今日は風もなく最高の小春日和でした。スタートの浜歩きから山里歩きに観梅、良い組み合わせでした。史蹟巡りは小田原教育委員会で説明文が掲げてあり助かりました。溝の口から遠く「国府津駅」は初めて下車した駅と思います。企画案内の常盤L吉野SL餐場班長の皆さん下見を含めご苦労様でした。改めて御礼申し上げます。いつもの拙いボケ防止用日記帳「メモと写真」です。失礼な記述や誤記があるかもしれませんが悪しからずお許しの程。説明文はHP 他から引用しました。